

大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局
大阪府中央区瓦町 1-7-1
エスペランサ瓦町ビル 4 階
06-6232-1095

今の日本の政治と「統一協会」

10月7日、衆議院前議員の清水ただしさんを招き、学習講演会を開催し33名が参加しました。清水ただしさんからは「今の日本政治と『統一協会』」と題して講演が行なわれ、国葬の問題点や統一協会についての清水さんご自身の経験も取り入れたユーモアの入ったトークに参加者一同ひきつけられて聞いていました。

当日は拡大世話人会も開かれ、11月18日の「大阪損保革新懇第25回総会」の成功に向けて頑張ることを確認しました。

【講演要旨】

衆議院前議員清水ただしさん



9月27日、安倍晋三元総理の国葬が行われました。国葬が行われた後も、この国葬について評価しますかという問いに対して評価すると答え

たのは3割台です。大体5割から6割の方々が、これは朝日、読売共通しておりますけれども、評価しない、やるべきでなかったと言っています。葬式するなと国民の皆さんが怒ってるわけではないんです。1回やってますからね、安倍家では。

さらに国葬を行うことが民主主義の観点からおかしいと言ってるんですね。

で、そもそも、なぜ、安倍さんは凶弾に倒れなければならなかったのか。あの犯行に及んだ容疑者が、安倍さんと統一協会との関係が深い、そういう政治家だということで、凶行に及んだ。実際、安倍さんは、統一協会のフロント団体である天宙平和連合の総会にビデオメッセージを送っていた。その後、参議院選挙では統一協会の組織票の差配、この人に票回してほしいということをやっていたことが明らかになった。ですから安倍さんは、統一協会と最も結びつきが深かったということですね。

「統一協会」とはどういう団体なのか

統一協会は1954年に韓国で設立されるわけですが、「世界キリスト教統一心霊協会」というのが正式名称です。旧約聖書とか新約聖書を一応教典にはしていますが、その解釈は独特なんです。

イエスが贖罪を行ったが、それが不十分だった。従ってキリストはもう1回この現代に生まれ変わる。で、その生まれ変わりが文鮮明だと言うんです。なんでキリストが東洋人、信じられへんと思いますけど、彼らのセミナー行きましたら、最後の方まで文鮮明出てこないんです。キリストの生まれ変わりが現れるという話を繰り返す。どこで生まれるか、聖書には東方より来ると書いてる。東方ってどこかと言ったら、かつてローマやギリシャから迫害を受けたイスラエルのように、日本から侵略された韓国。ここに神はキリストを再び使わせるだろう。ということでバーンと出てくるのが文鮮明です。最初から出てきたら、「そんなあほな」と思いますよ。泊まり込みの合宿やって、最後の最後に文鮮明が出てくる。「なるほど」となるわけですね。

〈第25回総会のご案内〉

記念講演

政治で壊される教育の自由、民主主義

講師：齊加尚代さん(毎日放送ディレクター)

2022JCJ大賞受賞映画「教育と愛国」監督

11月18日(金)PM6:30～
(会場) エルおおさか南ホール

文鮮明が現れて本当に今度こそ人類の罪を払拭する。そのために何が必要かっていうと、最も欲の塊であるお金、万物復帰と言いましてね、これを神の国に返さなあかん。ということで、献金という教義が統一協会には現れているわけですね。さらに、韓国を植民地支配していた日本は、多額の献金を韓国に行わなければならないというわけです。

「靈感商法」という言葉は？

実は、「靈感商法」という言葉を初めて使ったのは「しんぶん赤旗」なんです。「しんぶん赤旗」が靈感商法と名づけ、今はそれが一般的に使われています。だから統一協会は怒ってます。靈感商法いうけど、あれ、勝手に赤旗が書いただけやと。

また統一協会は韓国至上主義です。韓国は神の国だからやがて、世界の公用語を韓国語に統一する。つまり、日本の公用語も韓国語に変えるということが書かれているんですね。ただ、その経典をそのまま日本に持ってくると到底受け入れがたいので、日本語訳する時にはその部分をわざと落としたんですね。ところが、その落としたことを見つけたのが「しんぶん赤旗」なんです。そういう点では統一協会からすれば、日本共産党や「しんぶん赤旗」というのは目の敵というか、天敵であると。まあ名誉なことだと思います。

統一協会は1968年に、政治団体「国際勝共連合」というのをつくります。「勝共」というのは共産党に勝つという意味ですね。で、岸信介、安倍さんのおじいちゃんですね、元A級戦犯。そして、右翼の大物笹川良一などが発起人となって、この反共謀略集団と政権与党が結託し、反共キャンペーンを張ってきました。

今日の自民党政治の矛盾と墮落

ここでやっぱり矛盾を感じるの、日本を取り戻すとか、韓国の従軍慰安婦はデマだとか言ってきた自民党の多くの国会議員たちが、韓国至上主義の統一協会とつながっていたという点です。このことをどう説明するのか。昨日世耕自民党参議院幹事長が、統一協会の教義を賛成している自民党議員は一人もいないと言いました。じゃ、なんでそんなにどっぷり浸かってたのか、説明してくれよ、と言いたくなりますよね。

結局は反共産主義だけで結託してたということです。それを目的にした統一協会と自民党の癒着が、今日まで50年以上にわたって続いてきた。ロシアのプーチンと日本共産党は仲良しやとか、共産主義は恐ろしい、暴力革命だなど、こういうデマ攻撃は、統一協会と自民党が結託して日本国民に行ってきたマインドコントロールだと思います。同時に統一協会のメリットとしては、政権与党によって違法な靈感商法にお墨付きを与えてもらい、加害を拡大することになったわけですね。もはや政治的な墮落と言わなければなりません。



早急に解散命令を

岸田総理は、統一協会については社会的に様々な指摘がされている団体としか言いません。自分は統一協会についてどう思うのか、言わないんですよ。有害団体であるという認識がなければ縁の切り方も反省のしようもありません。反社会的団体であるということを知り、被害者や国民に謝罪をするということを知り、まず前提としなければならぬ。そしてそのうえで、今後一切関係を持たない、そして被害の解決、相談窓口の設置、再発防止、さらにその先には、解散命令を出すことがやっぱり必要だと思います。ちなみに解散命令を出しても宗教団体としては残ります。宗教法人格を奪うということです。これが大事なことなんです。この国会で、大いに私たち野党が協力して、統一協会と自民党癒着の問題を解決していきたいです。

引き続き大阪損保革新懇の皆さんも一緒に力合わせて頑張りましょう。(文責・事務局)

「大阪のカジノ（賭博場）誘致計画を認可しないよう求める要請書」

「カジノの是非は府民が決める住民投票をもとめる会」の署名数は210,134筆となり法定数を大きく上回りました。しかし大阪府議会は十分な審議も行わず、住民投票制定の条例案は否決されました。

現在、国土交通省にて「区域整備計画」が審議中です。大阪府民の多くが反対しており、会場の夢洲は立地上きわめて多く問題を抱えています。

国に認可をさせない運動に、ご協力をお願いします。